

第 38 回先端繊維素材研究委員会講演会・第 42 回繊維加工シンポジウム  
—スポーツ産業と繊維素材（オリンピックと繊維）—

1964 年の東京オリンピックをきっかけに日本は大きく発展しました。それにあやかり、6 年後の東京オリンピックを、繊維産業の大きな転換期にしたいものです。トップアスリートのための競技用ユニホームや競技器具はもとより、関連施設やインフラなど、多くの局面において最先端の繊維素材を展開できる可能性があります。それぞれの関連企業においては、6 年後を目指して、もう開発をスタートさせているのではないのでしょうか。今回の講演では、このような開発の基盤となる基礎的な研究から、具体的な応用事例まで幅広く紹介させていただきます。それぞれの開発のコンセプトやヒントを提示できればと考えております。是非ご参加のほどよろしくお願い申し上げます。

主催：(社) 繊維学会・先端繊維素材研究委員会 (AFMc)、繊維加工研究委員会関西委員会

日時：平成 26 年 11 月 14 日（金） 13:00～17:40

会場：京都大学宇治キャンパス、共同研究棟（化研） 大セミナー室

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/map6r\\_uji.htm](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/map6r_uji.htm)

（〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄）JR 奈良線または京阪宇治線、黄檗駅から徒歩 5～10 分

プログラム：

13:00～13:50 「運動イメージと脳」

早稲田大学 スポーツ科学学術院 彼末 一之

13:50～14:40 「スポーツと皮膚血流－発汗関連：衣服着用による修飾作用」

神戸女子大学 家政学部 平田 耕造

14:40～15:20 「高機能スポーツ用品を支える繊維素材」

(株) アシックス スポーツ工学研究所 森 洋人

15:20～15:40 休憩

15:40～16:20 「スポーツ産業における先端繊維素材の展開」

帝人 (株) 高機能繊維事業本部 ソリューション技術開発部 田中 謙吾

16:20～17:00 「運動パフォーマンス向上ウェア「GENOME」の紹介」

(株) デサント ロジスティクス統括部 開発部 基礎開発課 山田 恵里

17:00～17:40 「シミュレーション技術を利用したスポーツウェア設計」

ミズノ (株) 島名孝次

定員：約 50 名（先着順）

参加費：先端繊維素材研究委員会および繊維加工研究委員会会員は無料（法人会員は会 2 名まで無料、会員 3 名以降 5000 円）、会員外（大学繊維学会員）6000 円、会員外（企業繊維学会員）7000 円、会員外（非繊維学会員）8000 円

申込方法：平成 26 年 11 月 7 日（金）までに葉書、FAX または E-mail にて、氏名・所属・連絡先を記入の上、下記宛にお申込みください。

申込先：

〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄

京都大学化学研究所

高分子物質科学領域内 AFMc 係、

Tel:0774-38-3142

FAX:0774-38-3146 (AFMc 事務局直通)

Email:zaibutu2@scl.kyoto-u.ac.jp

